



・土壌医検定 1級合格発表(4月19日)

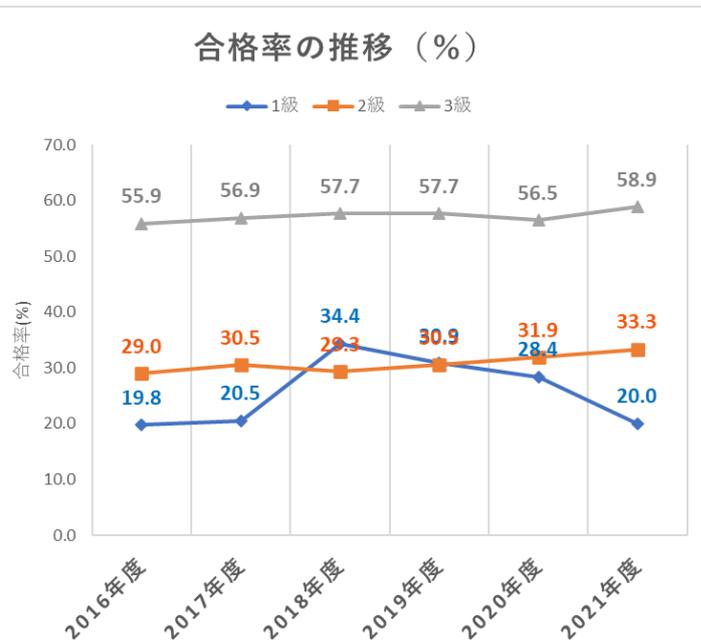
・活躍中の土壌医

「未来につながる持続可能な農業推進コンクール」で
土壌医の森昭暢さんが農産局長賞を受賞

・土壌医の会入会案内

土壌医検定 1級合格発表

2022年4月19日に2021年度土壌医検定1級の合格者が発表されました。今回少し低めだった合格率20%という難関を、見事突破して合格された19名の皆様、おめでとうございます。今回の土壌医検定ポスター撮影に協力して下さった両総土壌医の会の中からは、新たに2名の土壌医が誕生しました(黄色枠、左から千葉さん、長谷川さん)。長谷川さんはネギ農家さんで、両総土壌医の会会長です。千葉さんは株式会社T農園の副農場長です。合格者の皆様、日本の農業のために日頃の経験と資格を活かし、頼れる土壌医として活躍されることを期待しています。



～資格登録のご案内～

(一財)日本土壌協会に資格登録することによって名刺などに資格名称を使用することができます。申込方法は下記URLをご参照ください。

♡株式会社O▽部
土づくりマスター
草花 育代

<https://www.doiken.or.jp/register.html>

活躍中の土壌医



たくさんの土壌医、土づくりマスター、土づくりアドバイザーの皆さんが、既に各方面で活躍されています。これから毎号、活躍されている皆さんを紹介していきます。

今回は2022年3月に2021年度「未来につながる持続可能な農業推進コンクール」で、農産局長賞を受賞された、広島県の土壌医、森 昭暢(もり あきのぶ)さんをご紹介します。

森さんは令和2年度土壌医の会全国協議会優良土づくり推進活動表彰で土壌協会会長賞を受賞されていま



土壌協会会長賞 安芸の山郷農園はなあふ 森 昭暢 氏
有機農業における多品目野菜・コメの安定生産に向けた取組み

す。「有機農業における多品目野菜・米の安定生産に向けた取組」として、「雑草は無限の地域資源」「圃場内で有機物を生産、循環し農地生態系を育む」という自然そのものを利用した農産物の安定生産に向けた努力と成果が評価されました。

そして今年3月、見事に**2021年度「未来につながる持続可能な農業推進コンクール有機農業・環境保全型農業部門農産局長賞」**を受賞されました。受賞対象となった取組を、農林水産省HPから引用させていただきました(右黄枠→)。生物多様性の機能の発揮と利用による土づくりと営農で農業経営を確立され、地域と連携して環境保全型農業の拡大に貢献されるなど、地球の未来を考え持続可能性が叫ばれる中で、まさに先駆者となる事例ですね。

また、森さんは今年、広島土壌医の会を設立され、会長を務められています。

取組の紹介

【就農3年で有機農業経営を確立】

- 有機栽培と一般栽培の双方での研修を経て、2011年に東広島市で就農。就農3年目で経営目標を達成(所得400万円、週休1.5日)。2014年には認定農業者となり、現在は経営する2.7haのほ場すべてで、約40品目の野菜と米の有機栽培に取り組む。



有機栽培ほ場

【環境保全効果を意識した土づくり・営農】

- イネ科/マメ科、作物/緑肥を組み合わせた輪作やりピングマルチ栽培により、土壌浸食を抑え、土づくりを推進。
- ひよせ(小水路)の確保、インセクタリアープランツ(天敵温存植物)利用等により生物多様性を確保し病害虫を抑制。生産性の向上と環境保全を両立。
- 定期的に土壌診断や土壌断面調査を行うとともに、農研機構西日本農業研究センターや広島大学と連携した生きもの調査に取り組むなど、環境保全効果を把握しつつ営農を展開。



生き物調査の様子

【地域と連携した取組の推進】

- 地元の在来種「下志和地青なす」復活に向け市やJAと連携し生産部会を設立。部会に参加する一般栽培農家にも有機農業の栽培技術を伝え、環境保全型農業の取組拡大に貢献。
- 道の駅への有機農家の出荷コーナー設置、定期的なマルシェの開催、生産者間で連携した広島市内への共同出荷など、多様な取組を展開



マルシェの開催

<https://www.maff.go.jp/j/press/nousan/kankyo/attach/pdf/220324-3.pdf>

会の概要

広島
土壌医の会

設立 2022年1月17日
代表 会長 安芸の山里農園 はなあふ 森 昭暢(もり あきのふ)
役員 副会長 広島県立庄原実業高等学校 堀内 富夫(ほりうち とみお)
幹事 広島県立吉田高等学校 金谷 智範(かねたに ともり)
所在地 広島県東広島市志和町志和西1537-1

代表者のプロフィール

東広島市にて、地域資源・自然の仕組みを最大限に活かしたアグロエコロジー的有機農業を営んでいる。持続可能な農業を目指して、土壌診断、生物多様性調査を行い、農業体験なども行っている。

2019年：日本土壌協会「土壌医」資格取得

2020年：農林水産省「土づくり専門家リスト」登録



2022年度の活動計画

SNSで情報交流
 instagramの情報発信
 lineグループトーク

データ駆動型土づくり推事業業の現地調査及び結果報告会
 (2021~2022年度)

土壌医検定準試験(2級・3級受験可能)広島県会場の設置準備

活動内容に興味のある方は是非ご参加ください!(連絡先は次ページ)

土壌医の会入会案内

土壌医、土づくりマスター、土づくりアドバイザー、土壌医検定挑戦中、これから受験してみようかなと思っている皆様、各地の土壌医の会に参加してみませんか。資格登録者以外の方でも、準会員として参加できます。また、ゲストとして気軽に参加できる会もあります。会議室や作業場での講習会に加えて、最近は ZOOM などインターネット会議も頻繁に行われるようになりました。九州土壌医の会と千葉県両総土壌医の会による、遠隔地を結んでの共同開催など、新しい試みも増えています。

土壌医の会の正会員登録は、入会した土壌医の会を通して行う方法と、土壌医の会全国協議会に直接申し込む方法があります。入会希望者の皆様の都合に合わせて手続きを行ってください。自分の居住地の近くに土壌医の会が無い場合は、全国協議会で手続きされるのが便利です。<https://soil-doctor.net/enter> 参加してみたい土壌医の会がある場合は、直接そちらに連絡してください。

地域土壌医の会一覧

<https://www.doiken.or.jp/images/merit2022.pdf>

名称（都道府県順）	事務局所在地	会長名	事務局メールアドレス （★を@に置き換えてください）
北海道オホーツク土壌医の会	北海道	佐藤 富則（土壌医）	kak2★hotmail.com
札幌土壌医の会	北海道	根本 浩（土壌医）	h-isigaki★kk-tanbaya.co.jp
青森南土壌医の会	青森県	後澤 寿雄（土壌医）	boss★ushirozawa.jp
秋田土壌医の会	秋田県	金田 吉弘（秋田県立大学名誉教授）	hayakawa★akita-pu.ac.jp
茨城土壌医の会	茨城県	屋代 幹雄（元農研機構）	masahiro_mitsuboshi★katakuraco-op.com
柏土壌医の会	千葉県	高野 典子（土壌医）	n-kouno★jcom.home.ne.jp
両総土壌医の会	千葉県	長谷川 智重（土壌医）	midori.h.0508★gmail.com
首都圏土壌医の会	東京都	高山 晃（土壌医）	info★xn--ekrx2gnbu0i639kk1k.jp
新潟県土壌医の会	新潟県	小柳 涉（土壌医、新潟県農業総合研究所）	main-niigatadojyoui★niigata-dohikon.com
信州土壌医の会	長野県	吉田 清志（土壌医、JA全農長野）	yamada★matsumoto-biken.co.jp
三重県土壌医の会	三重県	近藤 芳弘（土壌医、三重県桑名農政事務所）	hongo16421★gmail.com
近畿土壌医の会	大阪府	間藤 徹（京都大学名誉教授）	uchiyama★dgcbase.jp
山陰土壌医の会	島根県	松本 真悟（島根大学教授）	kasuga★life.shimane-u.ac.jp
広島土壌医の会	広島県	森 昭暢（土壌医）	moriaki1116★yahoo.co.jp
愛媛土壌医の会	愛媛県	上野 秀人（土壌医、愛媛大学教授）	dojoi★agr.ehime-u.ac.jp
高知土壌医の会	高知県	山崎 浩司（土壌医）	hyamasaki169★gmail.com
福岡土壌医の会	福岡県	一百野 昌世（土壌医）	h.kohsaka★agrigarden.co.jp F.sato★agrigarden.co.jp
北部九州土壌医の会	福岡県	染谷 孝（土壌医）	masatoshi_nonoshita★katakuraco-op.com
九州土壌医の会	長崎県	大畑 和生（土壌医）	saw_50arashi★outlook.jp
大分土壌医の会	大分県	小野 忠（元大分県農林水産研究指導センター）	oitadojyoui★oct-net.ne.jp
宮崎土壌医の会	宮崎県	赤城 康（元宮崎県総合農業試験場）	kuroki.t★ryoto.co.jp
沖縄土壌医の会	沖縄県	宮丸 直子（土壌医）	mail★okinawa-nougyou.net

事業体土壌医の会一覧

名称	事務局所在地	名称	事務局所在地
ヤンマー土壌医の会	大阪府	朝日アグリア（株）土壌医の会	埼玉県
富士見工業土壌医の会	静岡県	住商アグリ土壌医の会	東京都
クボタ土壌医の会	大阪府	生科研土壌医の会	埼玉県
ホーネンアグリ土壌医の会	新潟県		熊本県
日本肥料土壌医の会	群馬県	やまか土壌医の会	東京都
片倉コープアグリ土壌医の会	東京都	イノチオ土壌医の会	愛知県
朝日肥糧土壌医の会	香川県	豊田土壌医の会	静岡県
土の匠土壌医の会	群馬県	日東エフシー土壌医の会	愛知県
サカタ土壌医の会	高知県	アグロカネショウ土壌医の会	埼玉県

地域土壤医の会活動風景



♪小農ラジオ月さんについて

前号(9号)でご紹介した「小農ラジオ」さんのその後の情報です。両総土壤医の会会長の長谷川さんが接触を試みたところ、2級を受験されたDJさんは、見事合格されたことがわかりました。そして、なんと、長谷川さんのラジオ出演が決まったそうです。どんな話が聴けるか楽しみです。

以下はネット記事からの情報です。

番組出演・制作されている高谷さんは、大学で土の中の養分を植物に供給する菌について研究し、種苗会社に就職されました。元々田舎に住みたいという希望があったことから、ご夫婦共通の趣味であるロッククライミングで岐阜県内を訪れたことをきっかけに、2015年に岐阜県白川町に家族で移住し、2016年に農業を始められました。「農に関わる人の輪をつなぎたい」との思いを込め、これまでに30本以上の番組を制作されています。

もう一人の出演者の井上さんによると、農系ポッドキャストの魅力は、「ネットではあまり出てこない、困っていることやしんどいことなどの本音が、トークでは聞けること」なのだそうです。ぜひ皆様、聴いてみてください↓↓↓。

<https://open.spotify.com/show/3ro1av660e1OJCnfzTcqr3>

小農ラジオさん、土壤医の会通信も読んでください。ご意見お待ちしております。

*活動情報、ご意見など、何でも構いませんのでこちらにお寄せください⇒ kouno@japan-soil.net

☆2022年度土壤医検定のポスター写真募集中です！(上記メールアドレスまで)

土壤医の会での活動風景や集合写真のご提供をお願い致します。ユニークなもの大歓迎です!!

(昨年度は両総土壤医の会の皆さんにご協力いただきました。)

